

平成24年度リユース促進事業の概要

廃棄されていたものをリユースへ

市町村における使用済製品リユースモデル事業

市町村とリユース業者などが連携して、リユースを行うモデル事業を実施する。(3地域程度を想定) 市町村からの公募により自由な提案を受け付け実施する。

また、平成23年度に実施したモデル事業のフォローアップを行う。

リユース品の流通状況・市場規模調査

インターネットオークションや宅配型リユースの利用状況など、消費者アンケートをもとにリユース品の流通状況・市場規模の現況を把握する。

(平成21年度の流通状況・市場規模調査をもとに実施)

今後のリユースのあり方に関する検討

リユース手段・方法ごとの利活用促進に向けた課題・方策を検討する。

また、循環型社会形成推進計画に関する取組指標の検討や、今後のリユースのあるべき姿について研究会を通して検討を行う。

更なるリユースの推進方策

研究会での検討事項

リサイクルされていたものをリユースへ

びんリユース推進方策の検討・調査

びんリユースの可能性調査(居酒屋など料飲店、地域別のびんリユースポテンシャルの調査)

啓発事業としてシンポジウムの開催

びんリユース実証事業

自治体や事業者等の関係者が連携し地域内でびんリユースを促進するための実証事業を実施。

東北地域で3事業、その他地域で2事業の実証事業を実施。

東北地域での実証事業、シンポジウムは、「平成24年度東北復興に向けた地域循環資源徹底利用促進事業(びんリユース促進実証事業)」として実施。